

5年生交流学习



奥間っ子

奥間小学校
第43号
校長 久高利美子

〈めざす学校像〉
学ぶことが楽しい学校
あいさついっぱい 花いっぱい
友だちいっぱい 読書いっぱい

二月四日木曜日、5年生が辺土名小学校との交流学習に出向きました。今回5回目となります。授業は1校時体育・2校時国語・3校時図工・4校時算数、給食・そうじ・なかよしタイムまで一緒に過ごしました。子どもたちの感想を紹介します。

5年生から交流学习が始まりました。1回目と2回目は辺土名小で、国語と算数をしました。3回目は、やんばる学びの森での森の子キャンプで、自分でテントをたてたり、カレーを作ったりしました。カヌー体験ももしろかったです。4回目は辺土名小のメンバーが奥間小にきました。初めて音楽をやりました。おもしろかったです。5年生最後の交流学习は、辺土名小でやりました。今までやったことがない図工と体育、体育はバスケットボールをしました。これまでの交流学习の中で今回が一番おもしろかったです。次は奥間小でサッカーをしたいです。(親田愛叶)

交流学习を振り返り、楽しかったことはキャンプをしたことです。みんなでテントをたてたり、カレーを作ったりしたことがとても楽しかったです。が

んばったことは算数でやったジャンプ問題です。むずかしかったけど、グループの人とどうにかできたのでよかったです。次もまたやりたいです。これからも交流学习を続けていきたいです。(大嶺葉月)

私は、交流学习をふり返って一番楽しかったのは、今度の5年生最後の交流学习です。なぜなら、最初と二回目は、あんまり話ができなかったからです。三回目にやった森の子キャンプは、仲良くなった人と、話せなかった人もいたけど、キャンプはおもしろかったです。四回目は初めて辺土名小学校の人が奥間小学校にきました。その時も話せない人がまだいました。五回目は、だいたいの人と話ができたし、おにごっこをしたりしたので楽しかったです。話ができれば、遊んだりと楽しくなるので、もっと話をして、もっといろんな人と遊びたいから、交流学习を続けてほしいです。(玉城帆波)

不審者情報
2月4日下校時、本校の女兒が見知らぬ人に声をかけられるという事案がおこりました。公文・メールにてお知らせしますが、ご家庭で子どもたちとしっかり確認をお願いします。

薬物乱用防止教室

2月3日水曜日4・5・6年生を対象に「薬物乱用防止教室」を開きました。講師は名護警察署生活安全課少年係 少年補導職員 運天有美子さんと園原さゆりさん。「1喫煙について 2飲酒について 3薬物について」お話しをして下さいました。たばこには200種類の有害物質が含まれており、その中のニコチンは殺虫剤としても使われていることや副流煙も同じようにこわいものだというお話がありました。体への影響・脳への影響について、また誘われてもNOと勇気をだしてちゃんと断ろう、大切なことは自分で気づき、考え、行動すること等とても大切なお話しをして下さいました。ご家庭でも子どもたちとお話し下さい。